

「古都京都の森を守り生かすーモデルフォレスト運動への展開ー」

平成 18 年 12 月 16 日（土） 於：平安会館

主催：財団法人 日本生命財団 財団法人 ニッセイ緑の財団
古都京都をとりまく地域生態系の保全と生物資源の利活用に関する研究会
後援：環境省、農林水産省、京都府、京都市、京都新聞社、KBS 京都

プログラム

13:00	開会挨拶	ニッセイ財団 理事長	石橋 三洋
13:10	趣旨説明	京都府立大学大学院 教授	田中 和博
第一部報告			
13:20	「京の森の移り変わり 過去 100 年の急激な変化」	京都府立大学大学院 演習林長	高原 光
13:40	「森林景観の保全とマツ枯れ」	京都府立大学大学院 教授	池田 武文
14:00	「木質素材の高度・有効・リサイクル利用の基礎と応用」	京都府立大学大学院 農学研究科長	石丸 優
14:20	「木質材料の高機能化による工芸的利用」	京都府立大学大学院 教授	湊 和也
14:40 休憩			
第二部報告			
14:55	～森林情報の共有、そして協働～	京都府立大学大学院 教授	田中 和博
15:05	「森林内の気象情報をリアルタイムで知る」	京都府立大学大学院 教授	松村 和樹
15:25	「顔の見える地域材流通を目指して ウッドマイレージ CO2 認証制度における情報発信」	京都府温暖化防止センター	湊上 祐樹
15:40	「生産と消費をつなげる森林バイオマス絵巻」	薪ク炭ク KYOTO 代表	成田 真澄
15:55	「府民みんなが進める京都の森林づくり 京都モデルフォレスト運動」	京都府農林水産部 参事	今尾 隆幸
16:10	まとめと会場との意見交換	京都府立大学大学院 教授	田中 和博
16:50	閉会		